

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 21
千葉県立八千代高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

知・徳・体を鍛える学習に取り組むと同時に、特別活動（部活動・生徒会活動・地域貢献活動）にも意欲的に取り組み、社会のリーダーとなる意欲にあふれる者

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
集団討論	受検者6～7名（受検者数による）・評価者2名による出題したテーマに沿った集団討論 検査時間：約10分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	30点未満の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書〔185点満点〕

アの数値に、エについて加点（上限50点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値にK=1を乗じた数値で評価する。 第3学年の必修教科で評定1または2がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席が20日以上、3年間の合計が45日以上の場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が1つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	以下の3点が認められる記述については50点を上限として加点する。 (ア) 生徒会本部役員または部活動の部長の経験 (イ) 部活動またはクラブチーム等での特に優れた実績 (ウ) 英検・漢検・数検の準2級以上の資格取得
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査（集団討論）〔40点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（標準に達していない）の3段階で評価する。2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。c評価が1つでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 関心・態度	討論に積極的に参加し、テーマに沿って意見が述べられる。
イ 思考・表現	テーマに関して、良く思考し、正しく表現できる。
ウ 知識・理解	テーマに関して、知識が豊かで、理解力がある。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（集団討論）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点 集団討論	総得点
	評定（K=1）	加点		
500点	135点	50点	40点	725点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより不利益な取扱いはいしない。

5 その他

過年度卒業生については、学校設定検査終了後、別途個人面接を行う。